

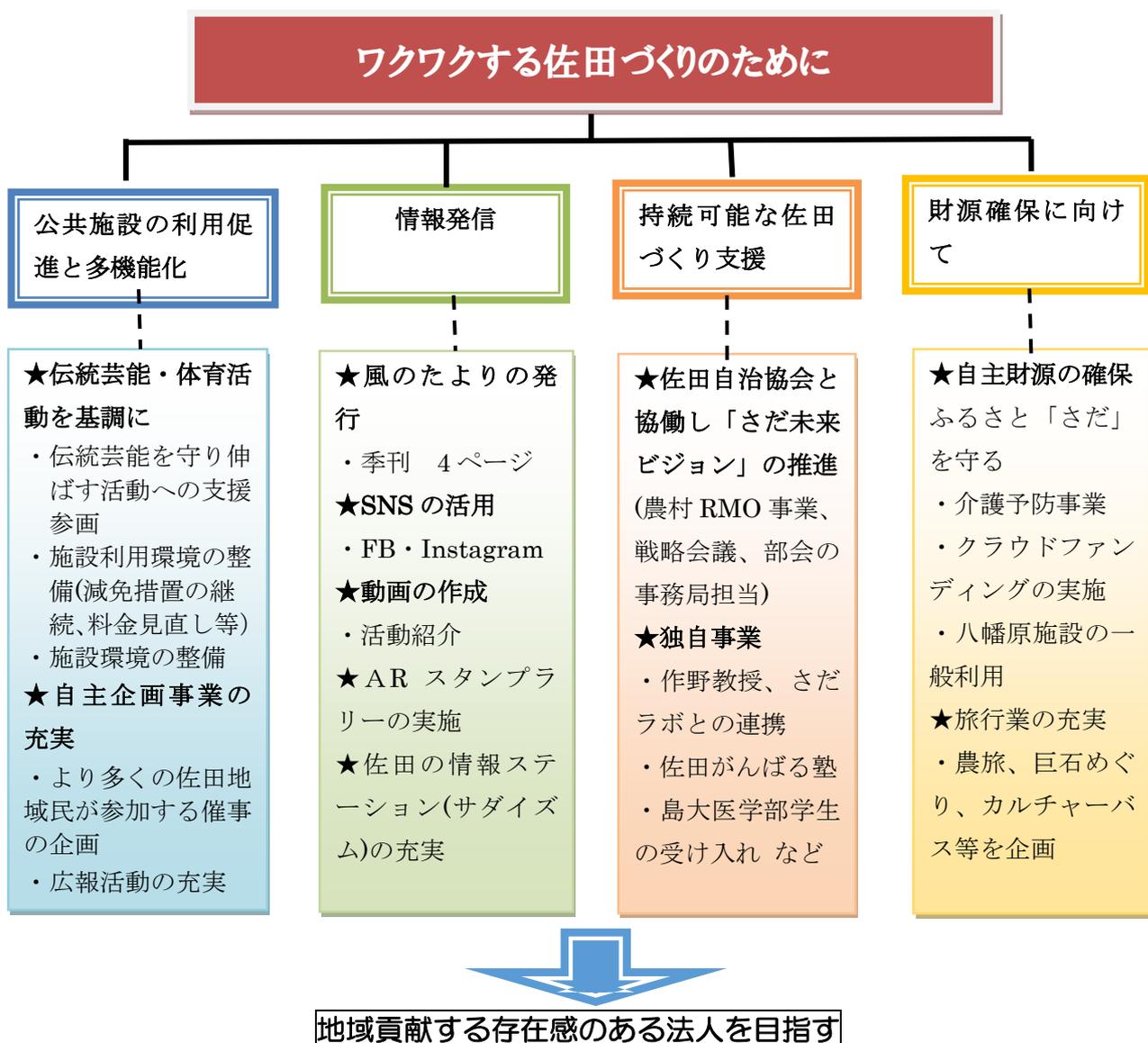
令和5年度活動計画について

① はじめに

『ワクワクする佐田づくりのために～』

スサノオの風は、法人設立の原点、「文化」「スポーツ」の振興を図りながら、人口減少が加速する佐田地域の活性化のために地域振興に一層の力を注ぎ、佐田地域民からの信頼をより高め、活動の深化を図って行きたいと考えます。また、法人創立20周年を迎え、記念事業を展開していきます。

1 基本方針



★自主企画事業

施設名	考え方	具体的事業
スサノオホール	◎佐田地域の文化・交流拠点としての機能を高める ◎普段でも来訪者の増員を目指す。 ◎施設・設備管理に留意する ◎施設存続	★法人創立 20 周年記念事業 ・スサノオの里スーパー神楽 2023(5/28) ・おおたか静流トリビュートコンサート ・伊藤多喜雄 続・花吹雪コンサート ★cotaba 毎月 1 回開催 (冬期間除く) ★ドキュメンタリー映画祭 ★展示室の活用 ★芸団協・公文協助成事業 (前記記念事業に含む) ★文化協会事業への支援 ★その他
スポーツセンター	◎体育館利用者 1 万人を目指す 特に佐田町在住者 ◎施設・設備管理に留意する	★室内テニス大会の開催 ★スポーツ協会佐田支部への支援

2 各部門の事業方針

2-1 本部関係

- ・理事・社員が協働し、法人の使命を具現化させていきます。また、働きやすい職場づくりを心がけていきます。
- ・助成制度の活用や寄附金など財源確保に努力するとともに、効果的な支出に努めます。
- ・会計、労務管理、PC管理等については専門職へ相談・指導を受けながら対応していきます。
- ・佐田町文化協会、出雲市スポーツ協会佐田支部の事務局を引き続き担当します。
- ・出雲市レンタサイクル事業の委託業務を担当します。
- ・「朝日たたら」の管理を継続して行います。

3-1 指定管理施設管理運営

- ・スサノオホール、佐田スポーツセンターは、存続に向け、利用者の増加、多機能化を図り、佐田地域でより必要度の高い施設へと傾注していきます。
- ・令和 6 年度以降も指定管理が受託されるよう日々の管理運営に留意していきます。
- ・ホールでは、空調設備の老朽化により公演時に支障を来すなど、数多くの問題が表出しています。また、洋式トイレへの改修など利用者の立場にたった施設改善を今年度も強く要望していきます。
- ・公演中の事故が発生しないように設備点検の徹底、無理な演出、長時間に及ぶ舞台関

係者の労働などに留意していきます。

- 来年度以降の自主事業の企画運営には佐田地域内外の方の声を聴いていきます。
- 休館日は基本的に社員を配置しない完全休館日とします。(ホール 月曜日、スポセン・文化練習館 毎月第4月曜日)

4-1 文化振興事業

- 特色ある自主事業を展開していきます(前記「基本方針」に記載のとおり)

5-1 スポーツ振興事業

- 体育館の利用促進のために、今後自主企画事業を検討し実施していきます。
- 多目的グラウンドの除草を心がけるとともに、事故の発生を予防していきます。

6-1 福祉事業

- 障がい者就労継続支援施設「やまびこ園」の通所者の増加を図ると共に新しい作業への取組を検討します。
- 通所者の送迎体制の見直し、社員の配置体制について検討していきます。
- 出雲市の介護予防教室を継続して受託します。
- 高齢者等の居場所づくりを検討します。

7-1 中山間地域振興事業

- 佐田自治協会の「佐田地域戦略会議」「さだ未来ビジョン推進部会」の事務局を引き続き担当します。
- 農村RMO形成推進事業「佐田地域づくり協議会」の構成員、事務局を引き続き担当します。今年度は、専任社員を配置しません。
- さだのちいさなマーケット「コタバ」を冬期間を除いて月1回開催します。
- ARスタンプラリーさだモンは助成を受け実施します。
- しまね社会貢献基金を活用し、農業体験とキャンプのハイブリッド型農村体験事業「農キャントライアスロン」を受け入れ地区と協力し実施します。
- 第3種旅行業は、新型コロナウイルス感染症が5類に変更したことに伴い、自治会旅行などを積極的に営業活動していきます。
- 「風のたより」の発行や、ホームページやフェイスブックなどの情報発信に積極的に取り組みます。また、佐田町内の情報を掲載するサイト「サダイズム」の充実を目指します。
- 八幡原交流施設「結」の活用を図っていきます。
- 島根大学教育学部 作野広和教授との連携を図っていきます。

令和4年度事業の実施報告に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲および人数	支出額(千円)
①文化、芸術、福祉の向上に関する事業の普及と宣伝	「文化団体活動支援」 佐田町文化協会の事務局を担当する。	通年	スサノオホール	2名	380人	200
②文化、芸術、福祉の向上に関する事業の企画及び実施	「スサノオの里スーパー神楽2023」 法人創立20周年記念として佐田町文化協会と共催し、出雲神楽、石見神楽が共演するスーパー神楽2023を開催する。	R5.5.28	スサノオホール	5名	550人	300
	創立20周年記念事業「おおたか静流トリビュートコンサート」 過去公演していただき昨年逝去されたおおたか静流さんを偲び様々なアーティストが参加するトリビュートコンサートを開催。公文協の助成を受け実施する。	R5.9月以降	スサノオホール	5名	500	4,500
	創立20周年記念事業「伊藤多喜雄 続花吹雪コンサート」 佐田町文化協会設立のきっかけとなった1990年の花吹雪コンサートを「続」と銘打ち開催。佐田の文化団体との共演を図る。芸団協の助成を受け実施する。	R5.12月頃	スサノオホール	5名	500	4,500
	ドキュメンタリー映画祭 農村RMO事業に関連したドキュメンタリー映画「百姓の百の声」他、社会問題を題材にした映画の上映会を実施する。	2023.9～2024.3	スサノオホール	5名	400人	500
	「市民のアート展」 出雲市民の写真、絵画、陶芸作品等を定期的に展示をしていく。	通年	スサノオホール	2名	200	100
③文化芸術活動での各種講演会等への講師派遣	今年度は実施しない。					
④社会教育、まちづくり及び子どもの健全育成等を目的とした事業への援助及び協力	「佐田地区青少年育成協議会事業への協力」 佐田地区青少年育成協議会が実施する活動に協力する。	通年	佐田地区内	1名	200人	0
⑤スポーツの推進を目的とした事業の企画及び実施	「出雲市スポーツ協会佐田支部の活動支援」 出雲市スポーツ協会佐田支部の事務局を担当する。	通年	佐田地区内	2名	2800人	160
	島根県ソフトテニス大会 法人創立20周年記念としてソフトテニスの島根県大会を佐田体育館で実施する。	R5.10月頃	佐田スポーツセンター	2名	100人	200
⑥スポーツの振興を目的とした各種講習会等への講師派遣	今年度は実施しない。					
⑦障害福祉サービス事業	「就労継続支援施設 やまびこ園の運営」 精神・知的・身体障がい者を対象とした就労継続支援施設「やまびこ園」の運営を実施する。また農福連携を強化する。	通年	やまびこ園	5名	1700人	14,000
⑧相談支援事業	「障がい者相談支援事業」 障がい者の生活支援、福祉サービス利用等の相談業務を実施する。また、出雲市の委託を受け、障がい程度区分認定調査業務を実施する。	通年	佐田町内	2名	90人	1,575
⑨高齢者の介護予防、生活支援に関する事業の企画及び実施	「さだ予防教室」 出雲市からの委託で高齢者の引きこもり防止等を目的に、毎週火曜日介護予防教室を開催する。	通年	潮の井ふれあいセンター	5名	500人	1,834

⑩健康づくり及び介護予防を目的とした各種の研修会等への講師派遣	今年度は実施しない。					
⑪スサノオホール、佐田スポーツセンター等公立施設の管理運営業務の受託	「指定管理業務の受託」 スサノオホール、佐田スポーツセンターの指定管理業務を実施する。	通年	スサノオホール・佐田スポーツセンター・文化練習館	11名	17000人	31,151
⑫佐田地域の集落・団体支援及び研修事業等の企画及び実施	「農村RMO事業」「佐田地域戦略会議」「小さな拠点・雇用創出部会」事務局支援 佐田自治協会の佐田地域戦略会議及び専門部会（さだ未来ビジョン推進部会）の事務局を担当する。また、佐田地域づくり協議会（農村RMO形成推進事業）の事務局を担当する。	通年	スサノオホールほか	5名	2,800人	3,240
	「島根大学 佐田サテライトラボラトリー支援」 島根大学を主として佐田地域の地域課題を共に研究する。また、さだラボフォーラムの開催に際し協力を行う。	通年	スサノオホールほか	5名	2,800人	0
	「農×キャン×トライアスロン」 農業体験とキャンプのハイブリッド型農村体験事業をしまね社会貢献基金の助成を受け実施する。	R5.6.3～4	佐田町内	5名	20人	300
	「佐田がんばる塾」の継続 佐田町の課題解決に向けての学習会「佐田がんばる塾」を継続開催する。	通年	佐田町内	5名	50人	300
⑭ツーリズムの企画立案と実施事業	「佐田魅力発見ツアー」 佐田の巨石めぐり等地域資源を活用したツアーを企画する	通年	佐田町内	1名	50人	200
	第3種旅行業の実施 佐田地域の方を対象に旅行企画や航空券等の手配を実施する。	通年	佐田町内	1名	200人	30
	「ARスタンプラリーさだモン」 佐田町内17か所に潜む“さだモン”を見つけ出し、出題されるクイズに答えスタンプを集める周遊型ARスタンプラリーを実施。（3年目）	R5.7.1～8.31	佐田町内外	2名	60人	400
⑮地域関連グッズ等の商品開発及び販売事業	「さだのちいさなマーケットcotaba」 佐田町内外のショップを招き、4月～11月、3月と月1回、マーケットを開催する。	R5.4～R6.3	スサノオホール内外	5名	1,500人	150
⑯その他この法人の目的を達成するために必要な	八幡原交流施設「結」の運営 （社福）やまゆりから借用している古民家に障がい者通所施設「やまびこ園」と住民交流スペースを設け、交流スペースを、佐田がんばる塾や民間イベント等に活用していく。	通年	八幡原交流施設	4名	120人	1210
	広報活動 季刊広報誌「風のたより」の発行やホームページ・SNSを積極的に運用する。	通年	佐田町内外	5名	2,800人	200
	法人創立20周年記念事業 法人創立20周年を記念し総会等各種の催事を行う。	通年	佐田町内	5名	100人	1150

(2)その他の事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲および人数	支出額(千円)
イベント各種のチケット販売	委託を受けチケット販売業務を行う。	通年	スサノオホール	5名	100人	0